

創立50周年記念大会 記念講演会
日本語力と
身体感覚をきたえる



「講師」明治大学文学部教授
齋藤 孝 先生

日本人の個性、人間性は
「日本語」で出来ている。

OBJ
ひるば

一般社団法人
大垣青年重役会



第50年度 第6号 平成28年 1月25日発行
URL▶ <http://www.obj.jp>

第50年度スローガン

伝統を創造しよう



齋藤先生からのご提案で、ガッツポーズでの記念撮影

とき 平成28年1月17日(日)
ところ 大垣フォーラムホテル
出席者 合計 1186名
来賓 23名
特別会員 37名(内配偶者 13名)
正会員 59名(内配偶者 18名)
一般聴講者 1067名



北野英樹会長のご挨拶

「感謝」 第50年度会長 北野英樹
創立50周年という節目。少し立ち止って後ろを振り返る。今まで歩んだ道を確認してまた前を向き、力強く、一歩を踏み出す。平成28年1月17日はOBJにとつとも重要な日になりました。そこで感じたのはOBJの底力と無限の可能性です。
千人を越える規模の講演会。駐車場の案内、お出迎え、受付、会場案内と会員が一体となって創り上げ、大盛況の裡に幕を閉じました。
記念式典、パーティーでは大垣を代表する多くの来賓の方々にご出席賜り、温かい励ましや期待のお言葉をいただきました。
これも役員、実行委員を始めとした会員のご尽力とこの50年OBJを創ってきた全ての特別会員、会員の皆様の努力の結果です。心より感謝申し上げます。さらに地域に貢献できる会、企業になるために力を合わせ、研修のOBJを創りましょう。



記念講演会の司会をする
小倉秀樹記念講演委員長



講師へ御礼の挨拶をする
大橋誠治副会長



講師紹介をする
松本正平実行副委員長

NEWS LINE

創立 50 周年 記念大会

記念講演会 1 2

記念式典 3

記念パーティー 4

記念パーティー二次会 5

会員委員会 告知 5

ドネーション・お知らせ・プレスリリース 6

記念講演会レポート

ご講演中は、身振り手振りに加え、全身を使いながら、会場全体に伝わるお話し方をしてくださった齋藤先生



開場前の長蛇の列。講演を楽しみに来られた一般聴講者の方々の様子が伺えました。



講演前の会場の雰囲気。大勢の方で埋まって行く様は壮観な光景でした。



講演後の齋藤孝先生著作販売会も大いに賑わっていました。



▲あふれんばかりの拍手の中、花道で大勢の方から握手を求められ、退席される齋藤先生



花束贈呈後に、最後の挨拶をされる齋藤先生▶

今回の記念講演会を各新聞社に取り上げていただきました。



岐阜新聞

中日新聞

齋藤孝先生の認知度もさることながら、講演内容が素晴らしかったことが伺えます。「日本語」とは、と改めて考え、そこから日本人としてのコミュニケーションへ繋がることを教えていただきました。

50周年記念講演を拜聴して

大平 晃嗣



様々な方面で活躍されている齋藤孝先生から「日本語力と身体感覚をきたえる」という演題で、お話を聞かせていただきました。冒頭のつかみの部分から観客をつかんで離さない、ハイテンション、ハイスピード、ハイトーンボイス(笑)の講演にグイグイ引き込まれ、ただ聞くだけではなく音読、前後の観客同士のゲームとあつという間の講演時間でした。

その中でも「日本語という言語＝個性であり人格」日本語で考えている人は日本人という人格、英語で考えている人は米国人(英国人)という人格であり、日本語を話す人間がいなくなつた時日本人は消滅するのだ、という考え方にとても驚き、同時に強く共感しました。確かに英語が話せた方が良いのかもかもしれませんが、その前に自分たちが日常的に使っている言葉も先祖である日本人から連綿と受け継がれてきたものですし、もつと母国語である日本語に対して知識と誇りを持つべきだと感じました。

これを自分に当てはめると、他国の言語(他人の言動)を、ああだこうだ自分と比べる前に、もつと自国の言葉(自分の個性)を知り、自信を持つべきなのかなと自省しました。今まで他人と比べて「自分なんて」と心の片隅にあったもやもやしていた暗雲に一条の光がサーッと差し込んだ講演でした。

このような貴重な講演を準備していただいた北野会長はじめ役員の皆様方、本当にありがとうございます。

齋藤孝先生の講演を聞いて

白井 俊治



初めて「にほんごであそぼ」を見たときは、驚愕しました。何しろ、突然、小錦が「風の又三郎」の導入を朗読したり、野村萬斎が「ややこしやー」などと言いながら子供と踊る、というそれまでの子供番組では考えられない内容だったのですから。

そんな番組を作った齋藤先生というのはどんな人なのだろう、講演に臨む私の興味はそこにありました。

先生は日本の最高学府を卒業されたとのこと、どんな高尚なお話が飛び出すか、と少々姿勢を正して臨むと、意外や、先生は、軽妙な語り口で会場を巻き込みながら、笑いを誘い、先生の「にほんご」に対する純粋な愛情が伝わるとても楽しい講演でした。

先生のお話の中では、「教養」という言葉が多く出ました。先生は「にほんご」の素晴らしさを感じられる人の器を「教養」という言葉で表現していたものと思います。

「教養」というと、我々は難しく考えがちです。しかし、先生の講演を聞いて、その真の意味は、物事に対し、愛情や、素晴らしさを感じられるように自分の心の器を広げることなのではないかと思うようになりました。

そうだとすると「教養」は、確実に人生を豊かにするものです。この講演で、私はこれからの人生を豊かなものにするヒントを得ることが出来た、そんな気がしています。

本当に素晴らしい講演をいただきありがとうございました。

創立50周年大会 記念式典

出席者 合計125名 来賓32名 特別会員33名(内配偶者9名) 正会員60名(内配偶者10名)

大勢のご来賓にお越しいただき、ご挨拶賜りました



高橋卓哉実行副委員長 開式のこたば



北野英樹会長のご挨拶



平野宏司実行委員長のご挨拶



記念式典司会の久世研二記念式典副委員長と小倉理恵さん



大垣市長 小川敏様



岐阜県議会議員 猫田孝様



参議院議員 渡辺猛之様



ご来賓の皆様



参議院議員 大野泰正様



大垣商工会議所 会頭 日本耐酸塩工業株式会社 代表取締役会長 堤俊彦様



株式会社 大垣共立銀行 頭取(OJB 顧問) 土屋嶋様



会場の様子

大垣青年重役会
チャーターメンバーの
宮内和男先輩(体調不良)
小林清治先輩に感謝状
が贈呈されました。



小林清治先輩のご挨拶



北野英樹会長と小林清治先輩の記念撮影



大橋誠治副会長の未来への提言と閉式のこたば

未来への提言

『愛される企業と地域を未来に伝える
タグボート(牽引船)となり、経営者を創出し続ける』

◇5つの行動目標と行動指針◇ カテゴリー 『研修』(会員交流) 『地域』

行動目標1 『研修』会員企業は、時代・地球環境社会を見据え、将来を見通す力を研修で養い、公共性に適う、バランス感覚の高い企業経営を持続します。

↓(行動指針) 現代を取り巻く諸問題について学び、企業姿勢を見直す研修を毎年行ないます。

行動目標2 『研修』積極的に会員企業及び地域の企業を訪問し、その企業団体の企業風土を学び、自社企業の維持、発展に努めます。

↓(行動指針) 地域のオンリーワン企業を毎年訪問します。

行動目標3 『研修』経営者としての資質を高める実践型研修を、今後も取り入れていきます。

↓(行動指針) 研修委員会を中心に、タイムリーなテーマと手法を全会員参加型で学べる場を提供します。

行動目標4 『会員交流』この地でビジネスができる喜びを分かち合い、人と人とのコミュニケーションを大切にすることを続けていきます。

↓(行動指針) ネットとリアルとを両輪に、すべての会員が時間や空間の制約なく自由にながら合える心のサロンを構築します。

行動目標5 『地域』産学協同(協働)の人材育成を通じて、地域と共生し、共に発展していく団体を目指します。

↓(行動指針) 各種教育機関との取り組みを実現する組織づくりに努めます。

『OJBのあゆみ』を映像化し、皆様に、ご覧いただきました。(下記は抜粋して掲載しております)



チャーターメンバーの集合写真



OJB 設立当時の大垣市

創立50周年大会 記念パーティー

出席者 合計115名 来賓25名

特別会員 32名(内配偶者7名)
正会員 58名(内配偶者12名)



いよいよ、記念パーティーがスタート!



記念パーティー司会の
山田真理記念式典副委員長と
小倉理恵さん



北野英樹会長のご挨拶



松本正平実行副委員長 開宴のことは



日比野芳治先輩に乾杯の
ご挨拶いただきました



太平洋工業株式会社
代表取締役社長 小川信也様



イビサン株式会社
最高顧問 多賀潤一郎様



衆議院議員
棚橋泰文様

ご来賓の皆様にご挨拶を
賜りました



笑

楽しいひとときでした、皆様の笑顔をご覧ください



顔



永遠のアイドル
榎原郁恵さん(笑)



大人気グループ
EXILEの
ATSUSHIさんが
登場しました(笑)



ノリノリ3人組と
谷村新司さん(笑)



小林清治先輩とお笑い
芸人のハリセンボンの
近藤春菜さん(笑)

とにかく面白かった余興タイム
(著名人の方々がいらしていました……笑)



田中勝英先輩の
三本で締めました



高橋卓哉実行副委員長 閉宴のことは

二次会も大勢の特別会員、
会員が参加し、記念大会に
ついて話し合い親睦が
深まりました。

ご来賓の岐阜県議会議員の
伊藤秀光様も二次会に
ご参加いただきました。



乾杯後、拍手から二次会がスタート



渡部歴代(相談役)の乾杯のご挨拶



二次会進行の上野例会幹事



大橋副会長の3本で締めました



小倉秀樹記念講演委員長
からご挨拶いただきました



大橋副会長 締めのご挨拶

創立50周年大会 記念パーティー二次会

各位が役割を果たし、労をねぎらいました

とき 平成28年1月17日(日)
ところ 居酒屋 花子
出席者 合計45名 来賓1名
特別会員4名 正会員40名

会員募集のコーナー

明けましておめでとうございます。1月の50周年新春記念講演会・式典・パーティーと大盛況でOJBらしい勢いのあるすばらしいスタートができたのではないのでしょうか。我々会員委員会も今年度掲げたテーマ「ひろげよう伝統の輪」を、勢いもつて実行していきます。伝統の輪を広げる為には、OJBの理念に賛同して、共に活動していただける新たな仲間を増やして行く事が必要かと思えます。

そこで、「新入会員情報交換会」 3月に開催予定です。

我々会員委員会が収集した、「最新の新入会員候補者リスト」を元に情報交換をしていただき、そのリストの中に知っている方・声掛け出来る方がいるかを検討いただきたいと思います。また、リストには無い新たな情報もお待ちしております。「二人でも多くの情報」を一人でも多くの会員のみなさまからいただきたいので是非ともご参加していただきたいと思っております。会員委員会はみなさまの情報こそが宝です、ご協力よろしくお願い致します。

あなたの知り合いと 知り合いいたい

委員会コラボレーション企画 第④弾 「会員委員会」

待ってるぞー!
会いにいこうぞ!



Aグループ



Bグループ

昨年度の「新入会員情報交換会」風景です。
今年度も是非、ご参加いただきますようお願い申し上げます。



Cグループ



Dグループ

皆様、よろしく、
おねがい
します!



■北野英樹 会長

創立50周年記念講演会、式典が大成功に終わりました。

■平野宏司 実行委員長

■松本正平 実行副委員長

■高橋卓哉 実行副委員長

記念式典を無事執り行うことができました。ありがとうございました。

■大橋誠治 記念式典委員長

■久世研二 記念式典副委員長

■山田真理 記念式典副委員長

■永田康仁 記念式典副委員長

創立50周年記念式典を無事に終える事が出来ました。ありがとうございました。

■記念講演委員会一同

みなさんのご協力のおかげで、記念講演委員会の目標である聴講者1000人を超える事が出来ました。本当にみなさん協力ありがとうございました。

■上野和幸 会員

第3回大垣商店街まちゼミのメンバーでフリーマガジン「大垣咲楽」2月号の表紙を飾る事になりました。楽しい講座もたくさんありますので、是非商店街にお越し下さい。

■吉田大助 直前会長

新商品「ちよまん」発売につきまして、中日新聞岐阜新聞に載せて頂きました。また、会員にもたくさんお買上げ頂きまして、誠にありがとうございました。

■加納浩二 会員

昨年の暮れから、やっと妻と同居出来るようになりました。毎日、おいしい食事が出てきて幸せです。

■石山隆一 会員

お待たせいたしました。ようやく結婚しました。50周年の記念すべき日に結婚の報告できうれしく思います。今後ともご指導の程、よろしくお願いたします。

2月オープン例会

とき……平成28年2月9日(火)

午後7時00分～午後8時30分

ところ……大垣フォーラムホテル

演題 今後の大垣経済を考える
郷土力を活かした持続可能なまちづくり



株式会社デリカサイト
代表取締役 Founder
堀富士夫氏

学校法人岐阜経済大学理事や
社団法人日本惣菜協会会長を
務めるなど分野は多岐にわたる。



岐阜経済大学 学長
石原健一氏

昭和59年岐阜経済大学に
専任講師として着任。
平成25年2月岐阜経済大学、
第11代学長に就任。

大垣の経済 × 食

2月例会講師を囲む会

日時 2月9日(火) 午後9時30分～午後11時00分

場所 和菜台所がぶや 大垣市米森町4番地 馬淵ビル1F
TEL 0584-74-9990

会費 3,500円

第3回研修委員会

「新しい価値を創造するために何に出会えるか？」

日時 2月24日(水) 午後7時00分～午後9時00分

場所 ソフトピアジャンセンタービル10階会議室1

趣旨 計画、実践、検証、分析を直に体験することによって、新しい価値を創造するための足掛かり「気づき」の場を提供することを目的とします。

持ち物 第2回研修委員会で使用した資料、筆記用具
を必ずご持参ください。

会費 500円

服装 研修に合わせた服装をお越しください(仕事着は可)

OJB PRESS RELEASE —— ビジネスからライフワークまで、会員の情報交換・共有スペース

Business 「クリエイティブティが必要なお仕事です」 アイデアのポイント

ヒアリングを大切にしております!



発想の始まりは
自分がワクワクすること



この仕事場から
色々なアイデアが
生まれています



ロゴデザインを
検討中です

「求めるモノを形に」

看板やロゴ・マークを提案する際にはまず相手の好みを知る事を大事にしています。同じカッコイイでも人それぞれカッコイイが違うからです。また看板を設置する場所の景色によって配色も変えます。自分の提案が街並みを変えてしまうのでなるべく多く現場に足を運んで街の色を感じるように心がけています。

弊社では、主に屋外広告物の企画・製作・施工をおこなっております。まず、お客さまの想いをカタチにしていく為に……。お客様のお話を聞くことはもちろん、材料の仕入れ業者さんのお話を聞いたり、現場作業担当者のお話を聞いたりまずは、製品に係わる方の話をよく聞く事を大切にします。過去の経験や知識を基礎としますが、固定観念に捕らわれず、みんなが楽しく心地よくなるよう常に新しいアイデアを取り入れ製品づくりに励んでおります。

私の仕事は「広報支援サービス」各種印刷媒体と求人広告の取り扱いからマス・メディアを活用しての電波広告のご案内、また時には推進事業としてお困りの業務がよりスムーズに進むように実際にお手伝いすることもあります。常にクライアント様が喜ぶ明るい未来をイメージしてそこにフォーカスを合わせる。企画する際に一番大切にしていることはまずは自分がワクワクすること!屋号の由来にもあるようにご提案する企画がアトラクションのように楽しめたら「最幸」ですね。

情報提供：株式会社タナカ・サイン
田中 真奈美 会員

情報提供：アドラクション
五十川 晶一 新入会員

情報提供：インパクト・サインサービス
奥村 浩年 新入会員